

事業所名 放課後等デイサービス ぐっどたいむ

支援プログラム (参考様式)

作成日

2024 年

10 月

1 日

法人 (事業所) 理念		<p>私たち【ぐっどらいふ】【ぐっどたいむ】は、「子ども」「親・家族」「社会」を軸に子ども達への支援を行っていきます。子ども達に支援するなかで、子ども達一人ひとりの個性を大切にしながら、心の安らぐ場所・元気に楽しく過ごせる場所をめざします。また、子ども達のがびのび生活できる支援を通じてその親・家族が自分たちの時間を確保し、自身の夢や生きがいを実現していただく必要があると考えます。これららの支援を行うことで社会から必要とされる存在であり続けられるよう【ぐっどらいふ】【ぐっどたいむ】は努力し続けます。</p>							
支援方針		<p>子ども達にとって放課後という貴重な時間が充実したものになるように 子ども達にとってぐっどたいむが最高の居場所となるように ぐっどたいむで何か一つ成長できるように そういった想いを込めて支援を行います。</p>							
営業時間		平日	10 時から	19 時	土及び 長期休 暇時	9 時半から	17 時半	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<p>健康で安心安全に楽しく過ごせるようご本人の気持ちや体調に応じて適切な支援を行っていく。 くっさくぐや外食等、食育活動を通じて、様々な食べ物を食べる機会を提供し、食事を楽しむ経験を積む。 トイレや片づけ等の身の自立を目指し、個々の発達に合わせた支援を提供することで生活に必要なスキルを身につけられるようにする。 あいさつや食事、トイレや片づけなど、日々、生活していくために必要なスキルを身に付けられるように、ご本人に応じて支援をする。</p>							
	運動・感覚	<p>公園遊びやダンス、水遊びや外出など様々な体験や活動を通して、運動能力の向上を図る。 感触遊びやレクリエーションなどの体験や活動を通して、様々な感覚を養い磨いていく。 個々の感覚の特性に合わせ、可能な限りの環境調整を行う。</p>							
	認知・行動	<p>工作などの創作活動を通して、手先の機能向上と集中力を養う。 時計やタイムタイマーを利用しながら、時間の概念について学ぶ。さらに時間を見て行動する力を身に付ける。 新しい活動や初めての場所等にも不安なく参加できるよう、不安を軽減する方法を考え支援を行う。</p>							
	言語 コミュニケーション	<p>嬉しいや楽しい、悲しいや困ったときや助けて欲しいなど、自分の感情や思いが伝えられるように支援する。 友だちやスタッフとの日々の会話や遊びを通してコミュニケーション力向上を図る。 絵カード等の視覚支援を用いる等、個々に応じたコミュニケーションの方法でやりとりを行う。</p>							
	人間関係 社会性	<p>集団活動を通して、協力して一つのことを成し遂げる経験を得る。 事業所スタッフと日々の遊びや生活を通して信頼・人間関係を構築する。 スタッフを通して他利用者との関わりを増やしていく。また適切に関われるように支援していく。 買い物や外出活動を通して、外部の人とのやりとりを経験し、社会で生活する力を身に付ける。</p>							
家族支援		<p>日々の送迎の中で保護者の方との申し送りを丁寧に行い、保護者の方の困りごと・相談事に対して応えていきます。</p>				移行支援		ライフステージの切り替えを見据え、地域の生活の場との交流を図り、情報交換等を行います。	
地域支援・地域連携		<p>大津市の自立支援協議会に参加し、他事業所との交流や情報の交換等を行います。 各所属学校との情報交換等、積極的に行います。</p>				職員の質の向上		職員の各種研修・勉強会の参加 資格取得の支援など	
主な行事等		<p>季節に合わせた行事(花見、水遊び、お祭り遊びなど) 近隣施設や公園等へのお出かけ クッキング、外食などの食育活動</p>							